

前略　ご免ください。私は長年水俣病事件の調査研究あるいは被害者の支援などに携わって参つたものです。

今回、失礼をも顧みず、お手紙をさしあげましたのは、貴社が二〇〇一年に出版し、同年の毎日出版文化賞を受賞なさった『水俣病の科学』に、科学書としては致命的な欠陥があることを裏付ける資料がみつかったからでございませう。

くわしいことは同封の拙文と添付資料にゆだねますが、よろしくご精査の上、少なくとももつとも肝心な部分で、私の申すことが当たっております場合は、同書の編集担当者あるいは学術書の出版社として、しかるべき措置をおとりになるべきだと愚考いたします。

なお、同封したもののすべては、毎日新聞社にも本日付でお送りいたしました。要用のみにて失礼いたします。

草々

二〇〇八年二月五日

宮澤 信雄

日本評論社 水俣病の科学 編集者殿